

こんな日は寝るにかぎる

窓の外、ほんのり、冷たい春の風。

僕の恋も愛も、すべて、
生物の生態現象なのか、
と思うと、何か、味気ない。

生物で学ぶ事は、
種族保存の為の生殖活動、
遺伝の仕組みや、生命体の構造の話。

その生殖活動そのものが、
人間の場合、美化され、
いろいろな物語となり、
愛とロマンスの対象になり、
映画や小説が人の心を打つ。

生命の目的は生きること。

僕だって、結局、今、
この生物を勉強するのも、
自分とは何かをよく理解し、
この短い、はかない、
夢の様な人生を、
幸せに生きて行くための
知恵を学んでいるのだ。

「今を精一杯生きること」の大切さを感じ、
そして未来も精一杯生きる為に、
僕は、今、生きているのだ。